

ラウンドアバウト（環状交差点）の供用を開始します。

市道上砥山1号幹線および市道上砥山妹ヶ谷線と市道中村街区2号線との交差点において、市内初となる環状交差点を令和5年3月17日（金）に供用します。

ラウンドアバウトとは、信号のないロータリー型の交差点のことです。

交差点内では環状内が優先で、すべての車が右回り（時計回り）に進行します。

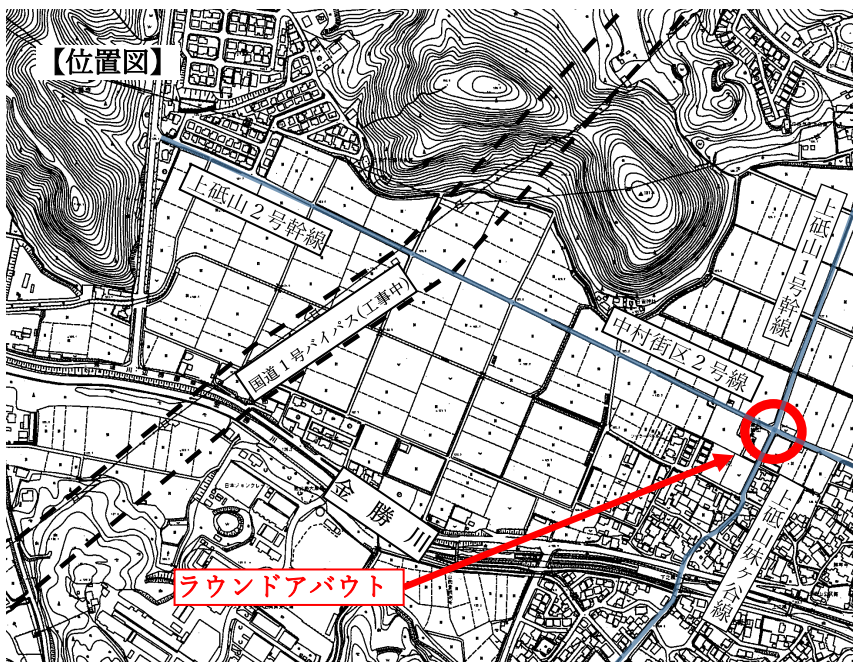
車は環道に入る前に徐行し、右から来る車がないことを確認の上、左折の合図を出して進入します。

・時計回りに通行して目的の道路に左折で出ていくルールとなっています。

ラウンドアバウトは、走行速度の抑制などによる重大事故の減少、渋滞の緩和や信号待ちによるストレスの解消、停電時にも交通機能を維持できるなどの多くの効果が期待できます。



【環状交差点】
（※本事業の完成イメージではありません。）



【栗東市上砥山地区】